



1 アラ・スタルクによるスタンダードな取り囲むレストラン。2&3 コットンや元紙の敷き詰め、独特な素材で「建築的なエレガンス」を追求した客室。4 スタルクの小説『La Vieillesse de Manfred Hertz』の主人公エレーの邸宅を屋上に建設。古びたメスの前面を覆った瓦葺きも特徴。● (Maison Hertz) 31 rue Jacques Chirac, 67000 Metz, <http://www.maison-hertz.com>



M Meiz Starck's Literature Becomes a Hotel

photo_Akiko Hirtzberger text_Chryo Sagae

スタルクの新ホテルでは19世紀建築の家が屋上に!

フィリップ・スタルクの詩的で超現実的な物語を題材に、ホテル「エレーの家」がメスのボンビッドゥーセンター一帯に登場。9層建てのビルの上に忽然と現れた19世紀の邸宅が物語のオーナー、エレー

氏の家として家を召え、全104室の客室やスイートが階下に。エレー氏が空想した理想の家、ローズのキッチンを元にしたレストラン、家族写真が迎えるレセプションなど異色のコンセプトが話題!



T Tokyo Jazz With Precision Sound

photo_Shintaro Tohyama text_Katsumi Watanabe

東京・渋谷

日本のジャズの名盤を最高の音響機器で聴く。

東京・渋谷の一角にリスニングバー「JAZZ TOKYO」がオープン。厳選した日本のジャズのヴィンテージ盤を、世界屈指のハイエンド音響機器で楽しむことができる。トラフ建築設計事務所による内装は、防音材の使用を抑えたミニマルで洗練された出来栄。また、オリジナルカクテルのメニューも、日本のジャズの楽曲名から採り出している。本格的な音響で、貴重なレコードをゆつりと鑑賞したい。



1 音楽として評価が高いスロー・ジャズ・ファンク (Jazz) が、JAZZ TOKYO のコンセプトに共鳴し、共演を提供。2 バーカウンター。日本のヴィンテージ・レコードなどを、バーテンダーが厳選。3 音楽が心地よく響くように設計された音響。4 毎週ペースのおカクテル「ジャズ・レトリック」をレセプションで味わおう。● (JAZZ TOKYO) 東京都渋谷区、渋谷駅南口徒歩10分。● (JAZZ TOKYO) 東京都渋谷区、渋谷駅南口徒歩10分。● (JAZZ TOKYO) 東京都渋谷区、渋谷駅南口徒歩10分。

